

2014年(平成26年)4月15日

**平成26年度 スポーツ教材提供のご案内**  
～サッカーボール・タグラグビーセットを抽選で合計120団体に提供～

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(Yamaha Motor Foundation for Sports)は、心身ともに健全な子どもたちの育成支援を目的として、スポーツ教材の提供を行います。

子どもたちがさまざまなスポーツに取り組む機会において有効に活用いただきたく、下記趣旨をご理解の上、専用の申請フォームよりお申し込みください。(http://www.ymfs.jp/)

＜ 記 ＞

- 目的 子どもたちが楽しく体を動かすきっかけとして教材を活用することで、スポーツ好きな子どもの増加、体力・運動能力向上、心身の健全育成を支援する
- 募集期間 平成 26 年 4 月 15 日(火)～ 6月 9日(月)
- 対象団体 運動神経が急速に発達する幼児から中学生を対象に「スポーツ機会の充実に向けた新たな取り組み」を計画している120団体(サッカーボール60団体、タグラグビーセット60団体) ※昨年度実績120団体  
※ここでの団体とは、保育園・幼稚園(認可・無認可問わず)、小学校、中学校、特別支援学校、児童養護施設、教育委員会、体育協会、スポーツ少年団・クラブ・スクール等、スポーツに実際に取り組む活動単位のことをさします。
- 提供教材 サッカーボールまたはタグラグビーセットよりどちらかを選択 (総額約250万円相当)

(1) サッカーボール 5個セット (サイズはいずれか)	(2) タグラグビーセット
	
3号球: Adidas ブラズーカ ルシアードソフト 4号球: Adidas ブラズーカ ジュニア290(軽量) 5号球: Adidas ブラズーカ ルシアード	・ギルバート タグボール 5個 ・ギルバート タグベルト 20組 (80cmまたは105cm) ※ベルトは、10組単位でサイズを選べます

- 申請方法 当財団ホームページ <http://www.ymfs.jp/> の「スポーツ教材申請フォーム」に入力の上申請ください。書類審査の上、6月13日(金)に第三者による厳正な抽選を行い、提供先を決定します。
- 結果発表 6月19日(木)10時 ホームページに結果を掲載し、提供が決定した団体宛てにメールにて通知します。  
※申請いただいた団体すべてに対してはご連絡いたしませんので、お手数ですがホームページにてご確認ください。
- 教材発送 提供が決定した団体宛て、7月中旬発送予定
- 報告事項 教材提供先の団体は、平成27年2月28日までに教材活用実績を報告(写真添付必須)
- 申請から報告までのながれ



うら面もご覧ください


## ※注意事項

必ず下記項目をご理解の上、申請ください。

- (1) 幼児から中学生の「スポーツ機会の充実に向けた新たな取り組み」を計画している団体に役立てていただくことを目的としています。新たな具体的な取り組み計画がない申請や個人での申請はご遠慮ください。  
申請時には、「申請目的、現状の課題とその実現に向けた具体的内容・手法・実施スケジュール」について記入いただきます。「検討中」「未定」など内容が不明確な場合には、申請が無効となります。
- (2) 申請は1団体につき1件です。同一団体からの申請が複数あった場合は、最新の申請のみを受け付けます。  
また、できるだけ多くの団体・子どもたちにスポーツの機会を増やしていただきたいため、昨年度のスポーツ教材の提供を受けられた団体からの同一の教材に対する申請はご遠慮ください。
- (3) 申請後の連絡は、主に電子メールを通じて行います。確実に連絡可能なメールアドレスを記入してください。  
間違った E-mail アドレスを入力すると、ご連絡のメールをお送りできません。  
申請いただきますと申請内容の確認メールが自動的に送信されます。申請後 2～3 日たってもメールが届かない場合には、事務局 (0538-32-9827) までお問い合わせください。
- (4) 教材提供先に決定した団体には、平成 27 年 2 月 28 日までの活用実績について必ず報告していただきます。  
報告された内容は、提供教材の活用実績として当財団の年間事業報告書に掲載します。  
また、教材の活用実績について、当財団ホームページに「活用事例紹介レポート」として掲載するため、取材協力をお願いをする場合があります。
- (5) 提供後の教材の破損等に伴う修理や部品等の補充は、使用団体の責任でお願いします。

## 【参考】スポーツ教材活用事例紹介

平成25年度の提供先団体では、サッカーボールやタグラグビーセットを「さまざまなスポーツ機会への取り組み」において活用いただきました。  
子どもたちの体力・運動能力の向上や意欲・向上心の喚起、身体・精神面の成長などに有効活用いただいている事例を一部ご紹介します。

盛岡市ハンドボールスポーツ少年団リトルハンド(岩手県盛岡市)	提供教材:タグラグビーセット
<p><u>申請目的</u></p> <p>ラグビーボールの特性を生かした投球動作の改善と敏捷性の向上をめざし、練習時にタグラグビーのボールによるパスキャッチを取り入れ、手首のスナップ、ボールの回転、腕のバックスイングなどを改善。投球動作の基本であるバックスイングの課題解決やアジリティの向上にも役立てる。</p> <p><u>活用内容</u></p> <p>タグボールは、両手でしっかりと保持し、全身のひねりを使いながら投げる必要があることから、練習のアップ運動で使用したところ、「両手で身体のひねりを利用して投げる」とうまく飛ぶことを子どもたち自身がゲームの中で発見した。この全身性が、ハンドボールの投球動作の改善にもつながることを期待している。また、今後は、タグをつけて「追いかける」「逃げる」「フェイントをする」という動きを取り入れたいと考えている。</p>	

スポーツ教材活用事例URL : <http://www.ymfs.jp/project/support/supply/report/>